

**春日部市**  
**自治会加入状況等に関する調査**  
**報告書**

**平成25年度**

**春日部市**

## 目 次

I 調査の概要	-1-
1 調査実施概要	-1-
II 調査結果	-2-
1 2世帯住宅等の加入方法	-2-
2 転入者への対応	-2-
3 未加入者への対応	-3-
4 未加入の理由	-3-
5 自治会区域の建築物の特徴	-4-
6 自治会区域内の集合住宅	-5-
7 集合住宅の自治会加入状況	-5-
8 自治会加入率向上に向けた方策	-6-
9 自治会加入率向上のための独自の取り組み	-7-
10 自治会の規模	-8-
11 自治会の会費	-10-
12 入会金等の一時金	-11-
13 会費の減免制度	-12-
14 集会所の有無	-12-
15 集会所の所有状況	-13-
16 集会所の名称と所在地	-13-
17 集会所に対する要望	-14-
18 現在行っている自治会活動	-15-
19 特徴的な事業	-16-
20 自治会運営上の課題	-17-
21 行政への期待・希望	-18-
22 地域のつながりを深めていくための取り組み	-19-
III 調査結果の分析	-20-
IV まとめ	-22-
〈参考〉「自治会加入状況等に関する調査」設問項目	-23-

---

# I 調査の概要

---

## 1 調査実施概要

<b>調査の目的</b>	近年、全国的に自治会加入率が低下傾向にある中、当市においても同様の傾向にあります。自治会加入率が伸び悩むことにより、地域における活力の低下も懸念されます。このため、自治会加入促進に向けた取り組みが急務な状況となっています。 「自治会加入状況等に関する調査」は、各地域、各自治会の現状を把握し、自治会加入促進策を検討する基礎資料とするため、実施したものです。
<b>調査時期</b>	平成25年10月
<b>調査対象</b>	自治会連合会加盟195自治会
<b>回答数</b>	191自治会
<b>回答率</b>	97.9%

### 《集計結果の見方》

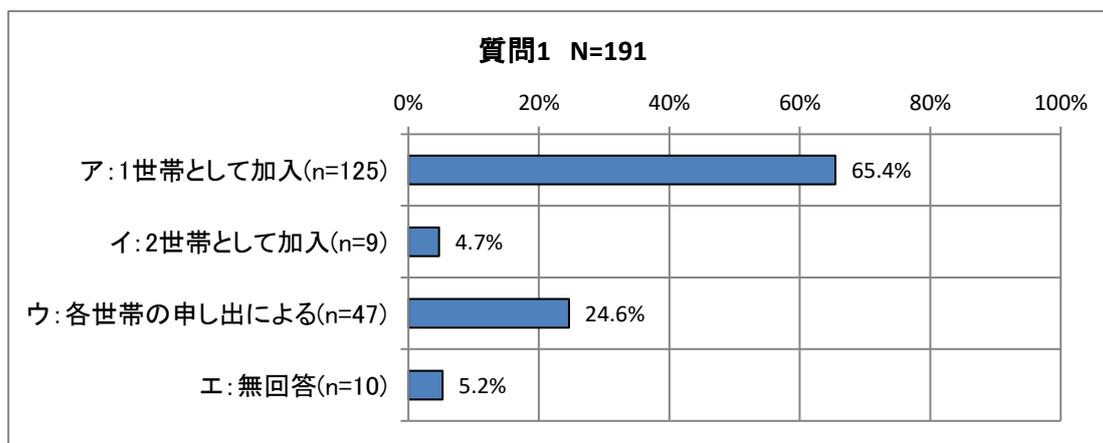
- ・集計結果の百分率(%)については、少数点以下第2位を四捨五入して表示している。
- ・図(グラフ)の中で使用されているアルファベット(N・n)は、その設問に対する回答者数である。
- ・複数回答の設問については、各選択肢の回答構成比の合計が100%を超える。

## Ⅱ 調査結果

### 1 2世帯住宅等の加入方法について

質問内容：2世帯住宅等については、どのように加入していますか。

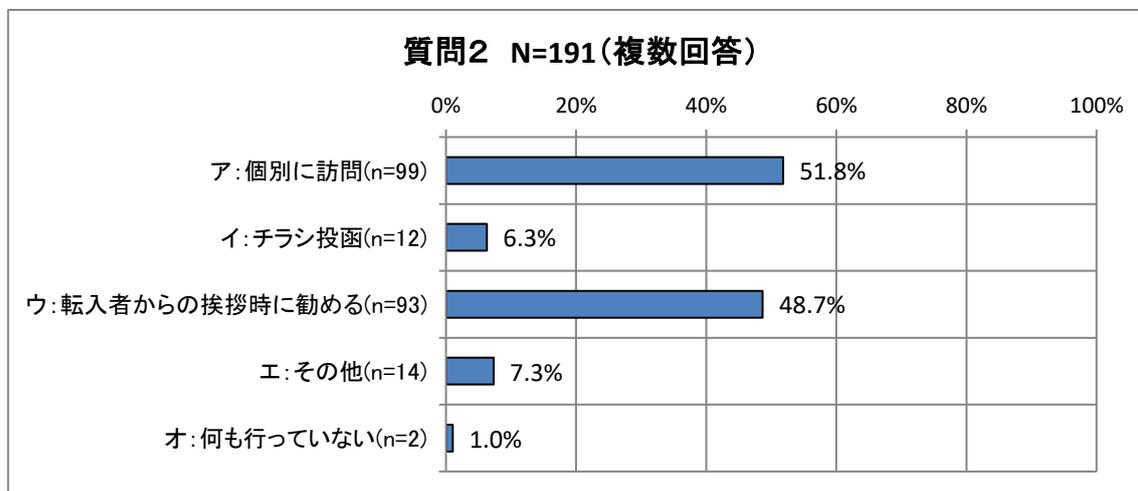
2世帯住宅等については、「1世帯として加入している」が65.4%、「2世帯として加入している」が4.7%となっている。また、「各世帯の申出による」は24.6%となっている。



### 2 転入者への対応について

質問内容：転入者への対応はどのようにされていますか。

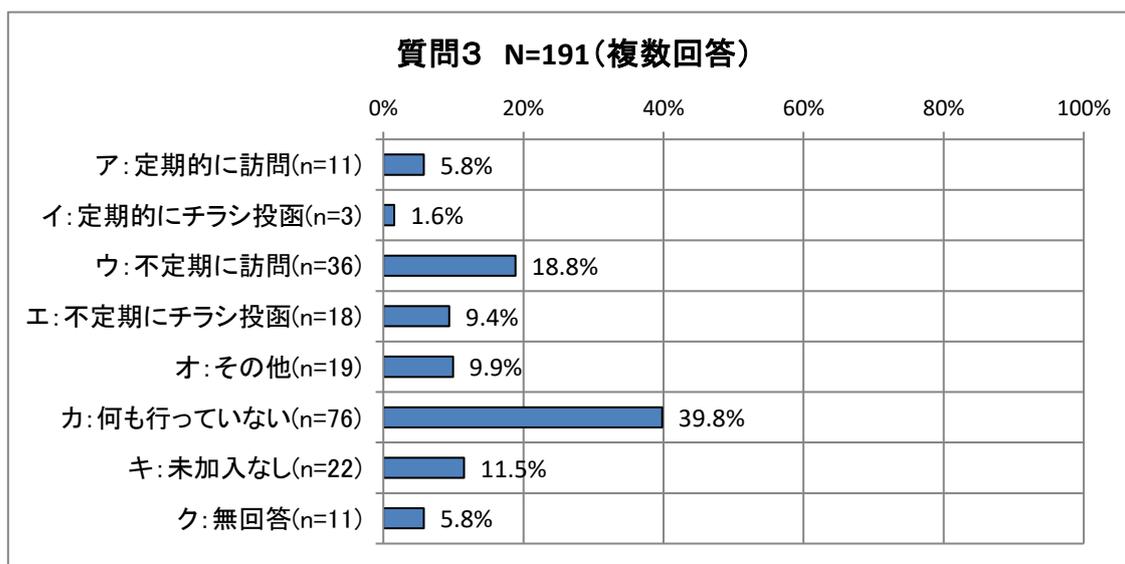
転入者への対応については、「個別に訪問」(51.8%)が最も多く、次いで「転入者からの挨拶時に勧める」(48.7%)となっている。「その他」(7.3%)としては、「説明会を開催している」などの回答があった。



### 3 未加入者への対応について

質問内容：従来からの未加入者への対応はどのようにされていますか。

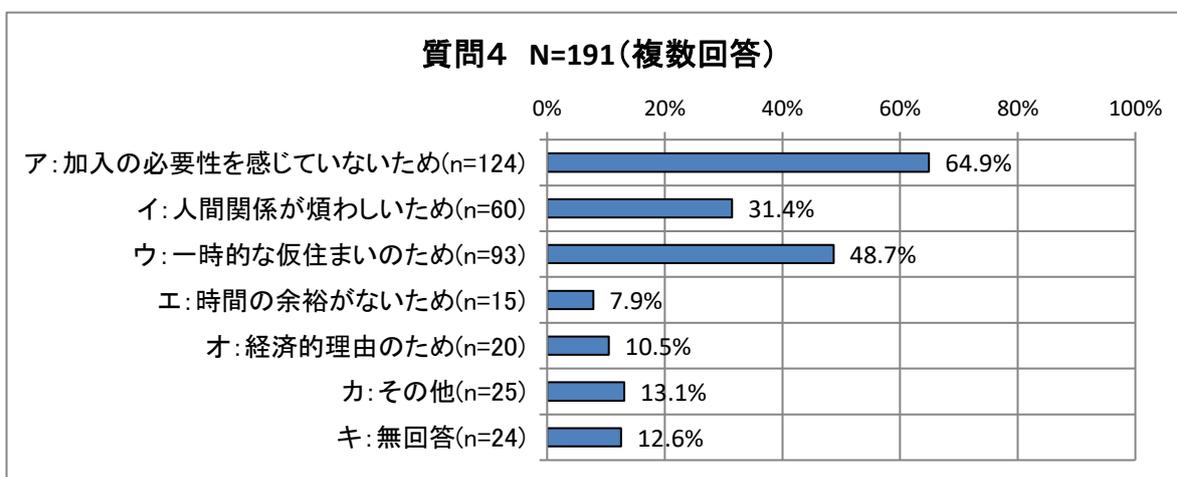
従来からの未加入者への対応については、「何も行っていない」（39.8%）が最も多く、次いで「不定期に訪問」（18.8%）となっている。「その他」（9.9%）としては、「行事の時に勧誘」、「顔を合わせた時に勧誘」、「未加入理由を把握し適宜対応」などの回答があった。



### 4 未加入の理由について

質問内容：未加入の理由として考えられるものは何ですか。

未加入の理由については、「加入の必要性を感じていないため」（64.9%）が最も多く、次いで「一時的な仮住まいのため」（48.7%）、「人間関係が煩わしいため」（31.4%）などとなっている。「その他」（13.1%）としては、「高齢のため活動に参加できない」、「自治会活動が負担である」、「子供が成長し、行事への参加が不要になった」などの回答があった。

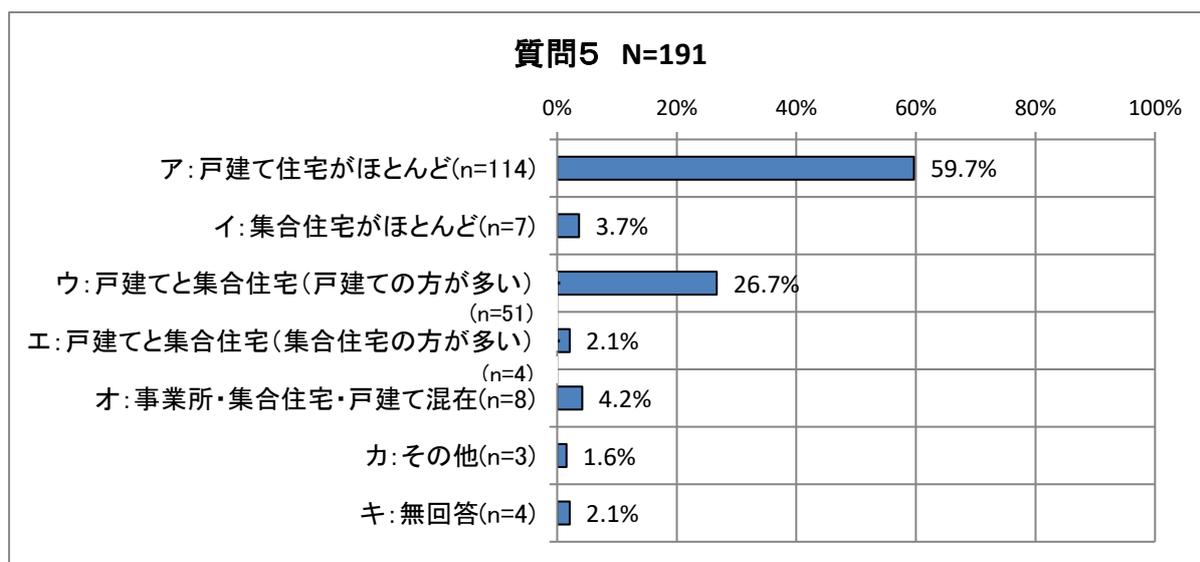


## 5 自治会区域の建築物の特徴について

質問内容：自治会の区域の建築物の特徴はどうか。

自治会区域の建物の特徴については、「戸建て住宅がほとんど」(59.7%)が最も多く、次いで「戸建てと集合住宅(戸建ての方が多い)」(26.7%)となっている。

地区別でみると、粕壁地区と内牧地区では「戸建てと集合住宅(戸建ての方が多い)」が最も多く、次いで「戸建て住宅がほとんど」となっている。また、豊野地区と庄和地区では「戸建て住宅がほとんど」が特に多く、8割を超える自治会が挙げている。



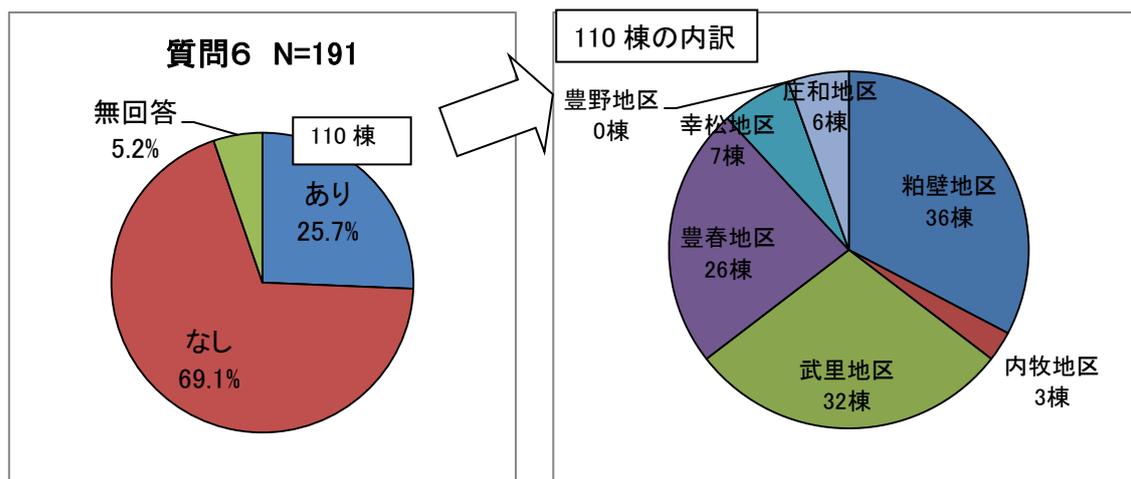
	ア:戸建て住宅がほとんど	イ:集合住宅がほとんど	ウ:戸建てと集合住宅(戸建ての方が多い)	エ:戸建てと集合住宅(集合住宅の方が多い)	オ:事業所・集合住宅・戸建て混在	カ:その他	キ:無回答
粕壁	20.8%	0.0%	50.0%	4.2%	12.5%	8.3%	4.2%
内牧	30.0%	10.0%	40.0%	10.0%	0.0%	0.0%	10.0%
武里	53.8%	5.1%	35.9%	0.0%	5.1%	0.0%	0.0%
豊春	44.4%	7.4%	29.6%	7.4%	7.4%	3.7%	0.0%
幸松	66.7%	0.0%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	4.8%
豊野	85.7%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
庄和	83.9%	3.6%	8.9%	0.0%	1.8%	0.0%	1.8%

## 6 自治会区域内の集合住宅について

質問内容：自治会の区域内に、概ね50戸以上の集合住宅は何棟ありますか。

自治会区域内の概ね50戸以上の集合住宅については、「あり」が25.7%、「なし」が69.1%となっている。概ね50戸以上の棟数は、110棟である。

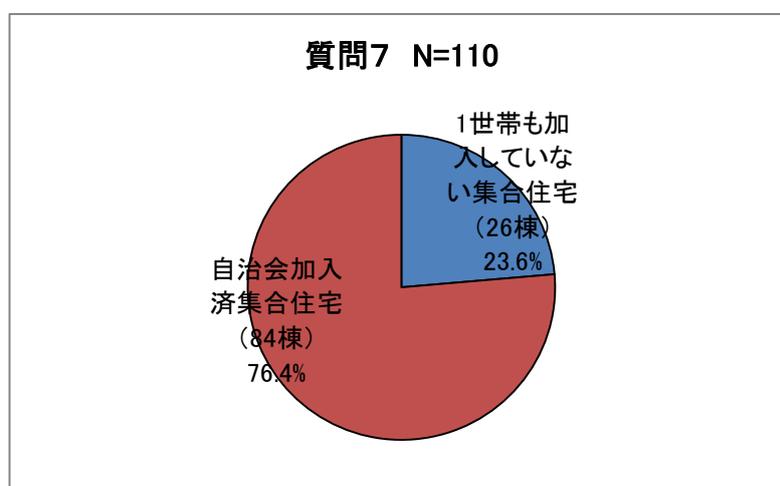
地区別の内訳としては、粕壁地区の36棟が最も多く、次いで武里地区が32棟、豊春地区が26棟などとなっている。



## 7 集合住宅の自治会加入状況について

質問内容：自治会の区域内にある、概ね50戸以上の集合住宅のうち、1世帯も自治会に加入していない集合住宅はありますか。

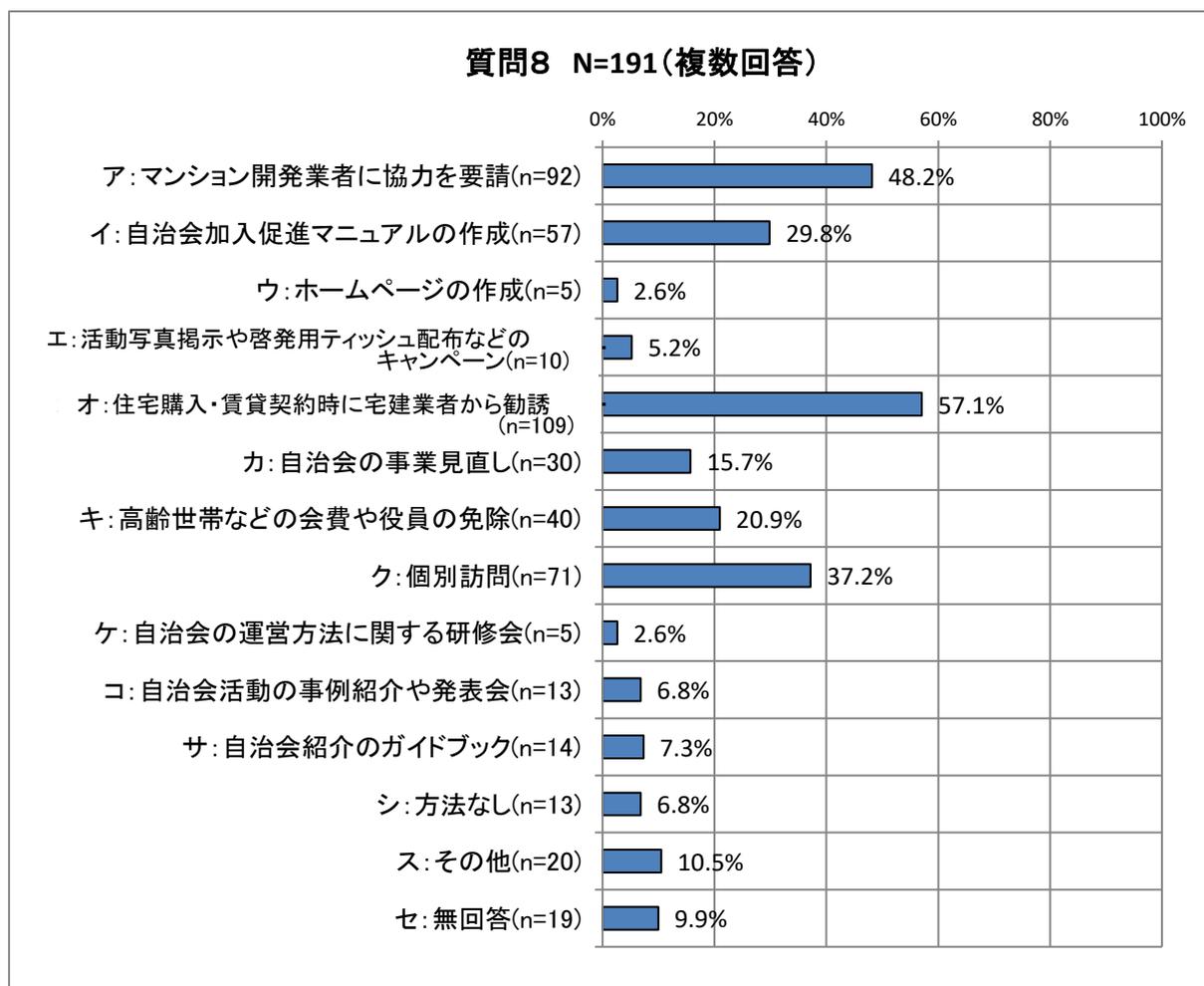
概ね50戸以上の集合住宅110棟のうち、1世帯も自治会に加入していない集合住宅については、26棟(23.6%)となっている。



## 8 自治会加入率向上に向けた方策について

質問内容：自治会の加入率向上に向けた、有効な方策は何だと思えますか。

自治会加入率向上に向けた有効な方策については、「住宅購入・賃貸契約時に宅建業者から勧誘」(57.1%)が最も多く、次いで「マンション開発業者に協力を要請」(48.2%)、「個別訪問」(37.2%)などとなっている。「その他」(10.5%)としては、「日頃から人間関係を築く」、「自治会活動の楽しさをアピールする」などの回答があった。



## 9 自治会加入率向上のための独自の取り組みについて

質問内容：自治会加入率向上のための独自の取り組みがあれば教えてください。

《回答抜粋》

- ・積極的に町内会の活動に誘い連れてくる。
- ・マンション建設時から開発業者及び管理会社等とコンタクトを取り、加入を勧めてもらう。
- ・高齢者には、本人の希望により無理な役付けはしない。
- ・毎年4月に役員が加入説明へ訪問。
- ・防災訓練や夏祭り等の行事に輪番制の班長として参加していただき、一体感と達成感を共有してもらう。
- ・子供会の予算を町会費以上に割り当て、入会した時のメリットを強調して、若い世帯の加入増を期待している。
- ・非会員に対しても広報紙や自治会だより等を配布している。
- ・会員向けだけでなく、住民全員が参加できるコミュニティ行事の推進。
- ・集合住宅等については、管理会社と相談し、戸数の80%の会費で加入をお願いしている。
- ・集会所を利用した隣近所の‘お茶のみ会’等の呼びかけをしている。

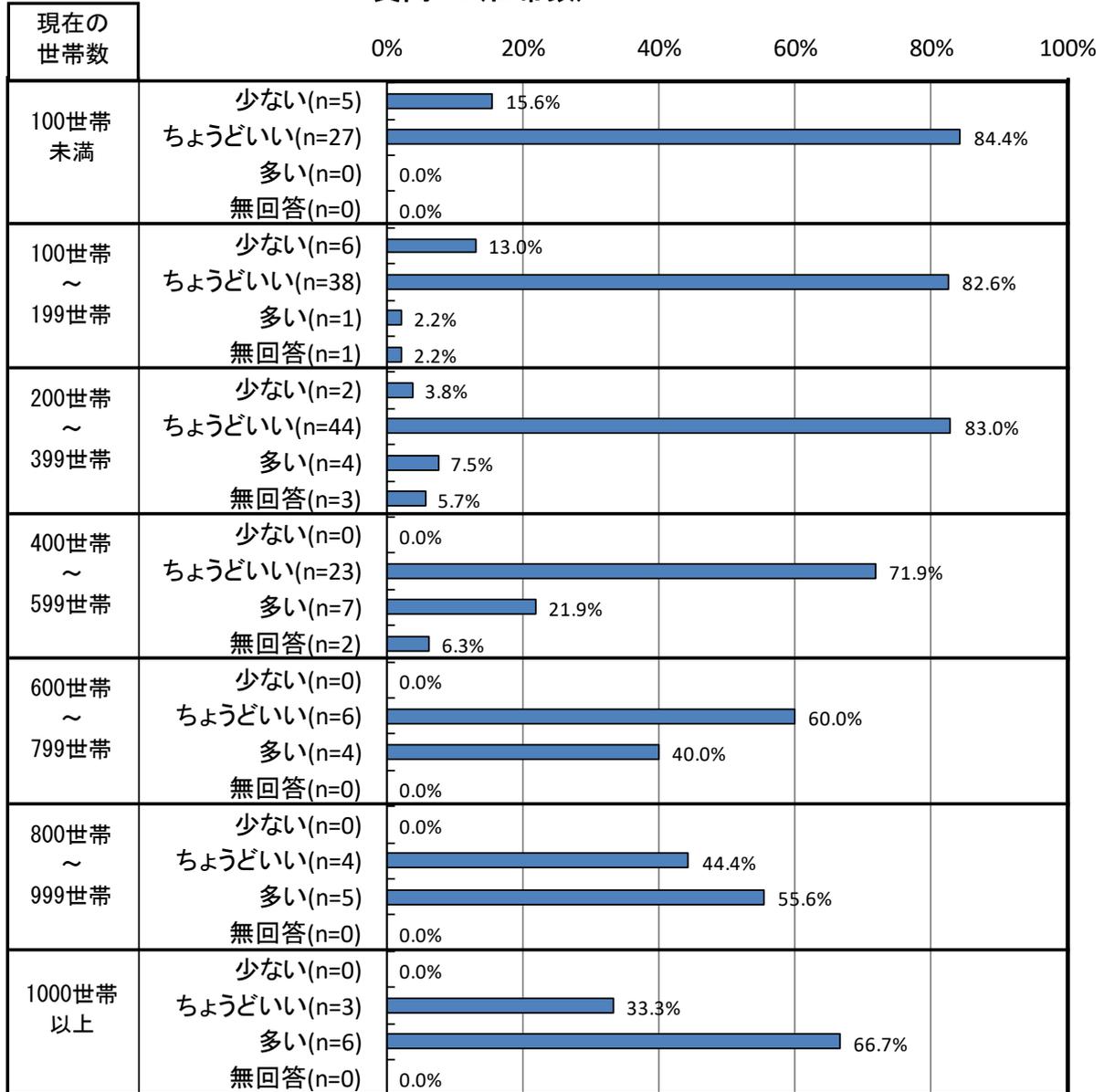
## 10 自治会の規模について

質問内容：現在の自治会の規模をどのように感じていますか。

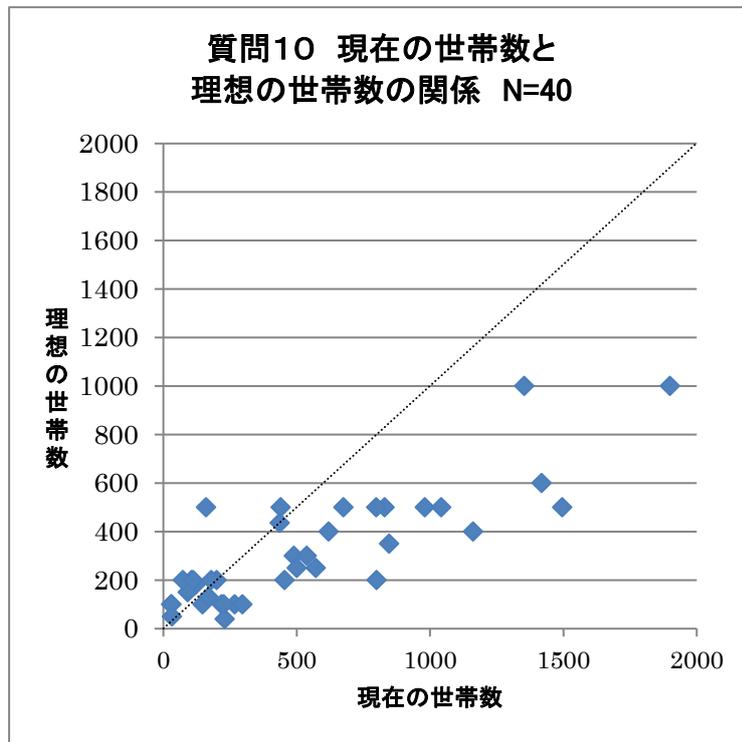
現在の自治会の世帯数については、800世帯未満の自治会では「ちょうどいい」が最も多く、400世帯未満の自治会では、8割を超える自治会が挙げている。

また、800世帯以上の自治会では「多い」が最も多くなっている。

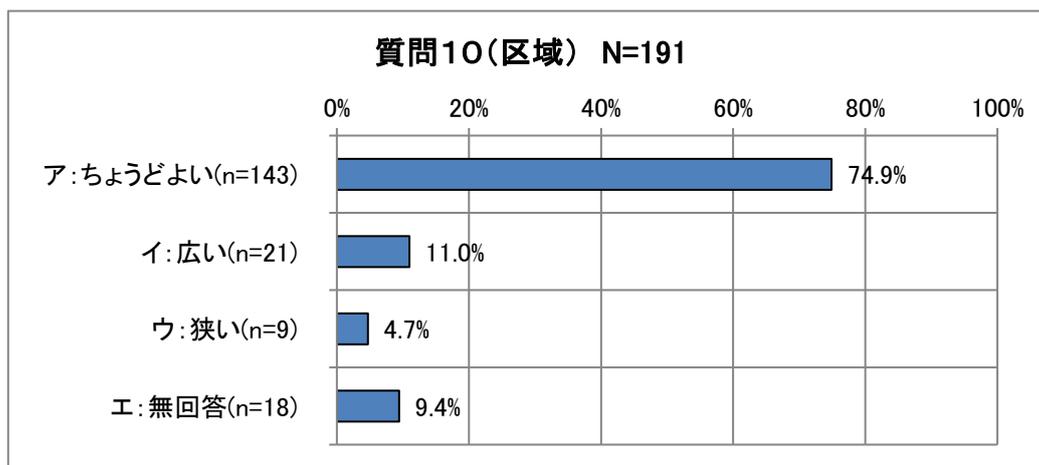
質問10(世帯数) N=191



下記の分布図は、自治会の世帯数について、「少ない」又は「多い」と回答している自治会が理想と考える世帯数を表している。



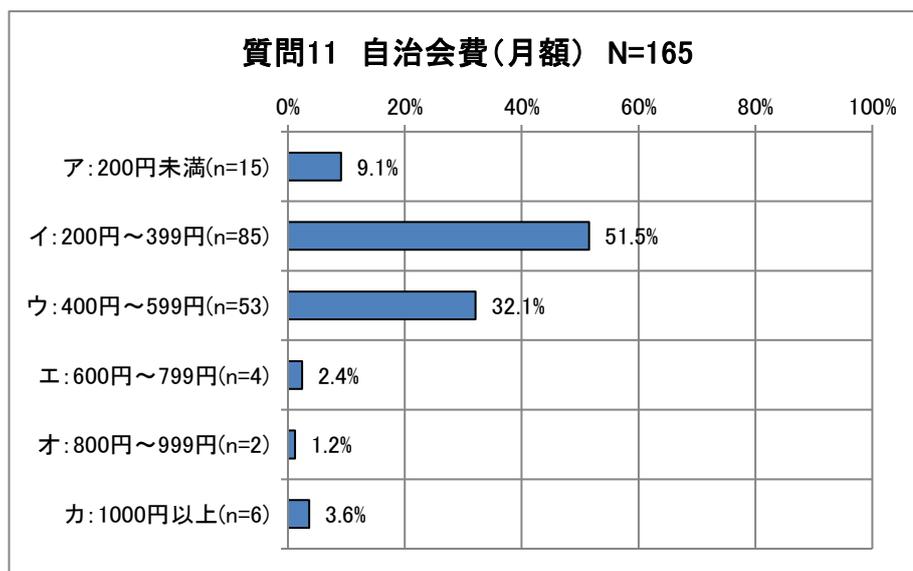
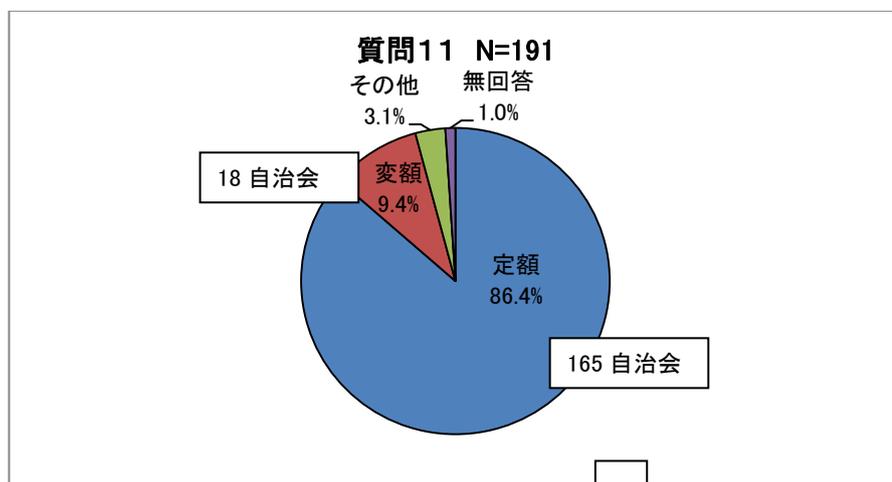
自治会の区域については、「ちょうどいい」(74.9%)が最も多く、次いで「広い」(11.0%)となっている。



## 11 自治会の会費について

質問内容：自治会費の金額を教えてください。（法人等の賛助委員の会費は除く。）

自治会費については、「定額」が 86.4%となっている。金額の内訳としては、「200 円～399 円」（51.5%）が最も多く、次いで「400 円～599 円」（32.1%）となっている。



※自治会費が年額の場合は、月額に換算して集計

<変額>

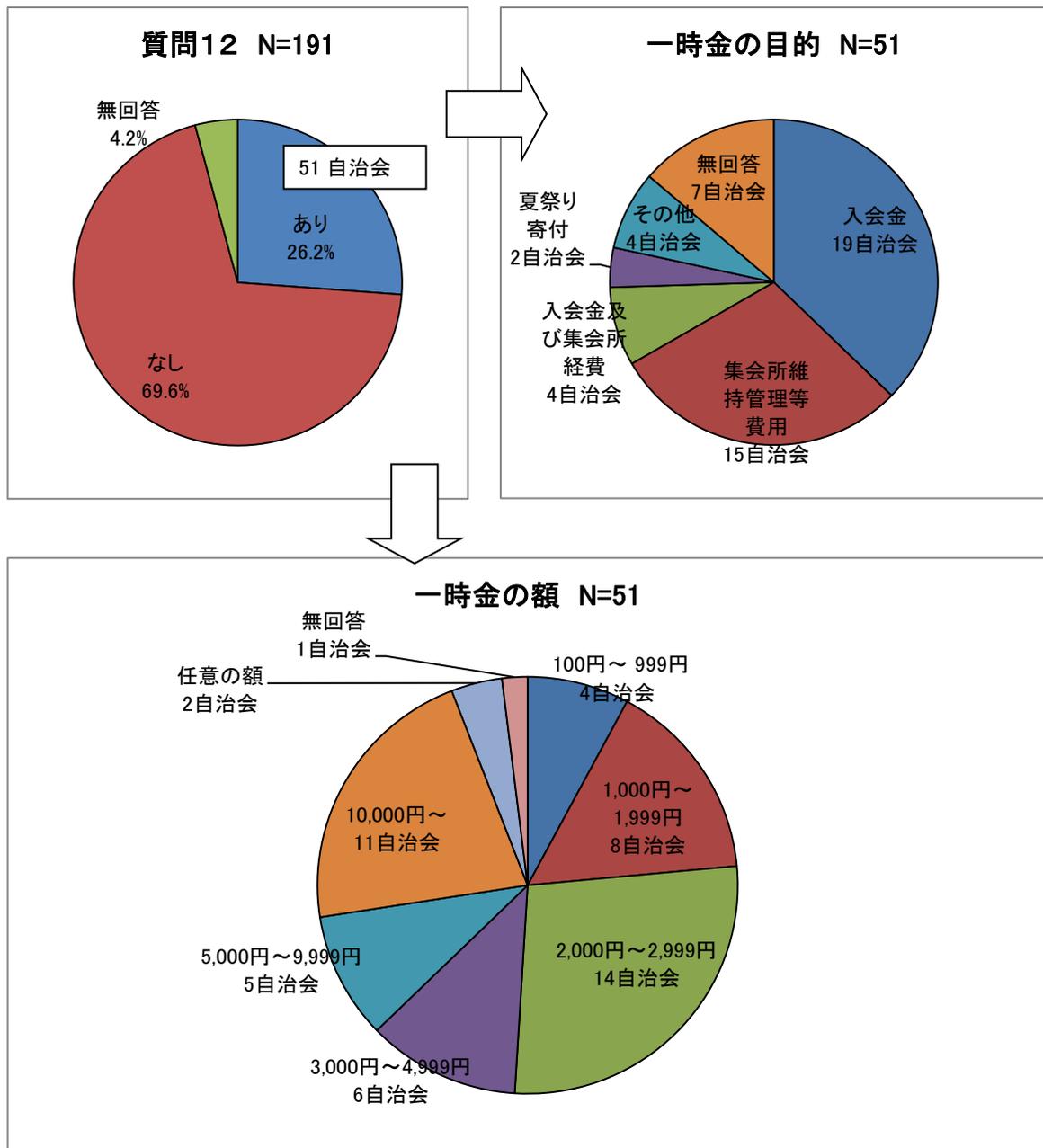
	変額の内容	自治会数
1	戸建てと集合住宅で区別	12自治会
2	所有と賃貸で区別	2自治会
3	農家と非農家で区別	4自治会

## 12 入会金等の一時金について

質問内容：定期的な会費の他に、入会金等の一時金はありますか。ある場合は、その目的と金額を教えてください。

入会金等の一時金については、「あり」が26.2%、「なし」が69.6%となっている。一時金の目的としては、「入会金」が19自治会で最も多く、次いで「集会所維持管理等費用」が15自治会となっている。

また、一時金の額は「2,000円～2,999円」が14自治会で最も多く、次いで「10,000円以上」が11自治会となっている。

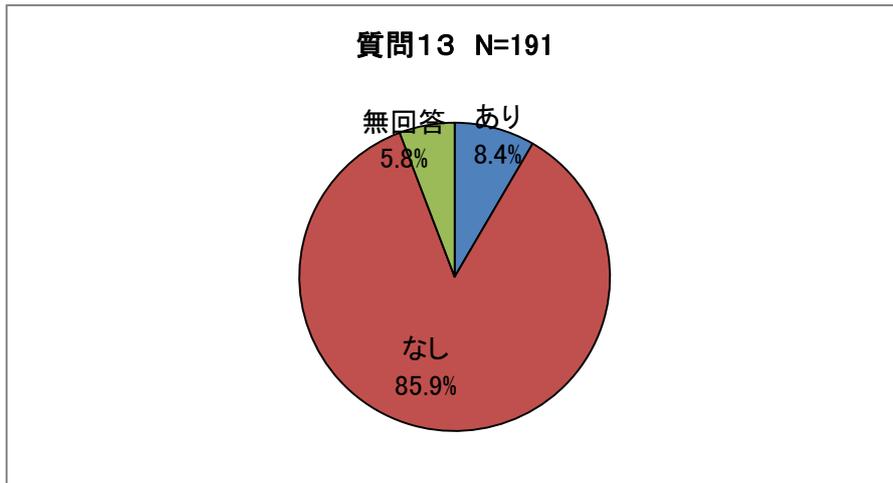


### 13 会費の減免制度について

質問内容：会費の減免制度はありますか。ある場合は、具体的に教えてください。

会費の減免制度については、「あり」が8.4%、「なし」が85.9%となっている。

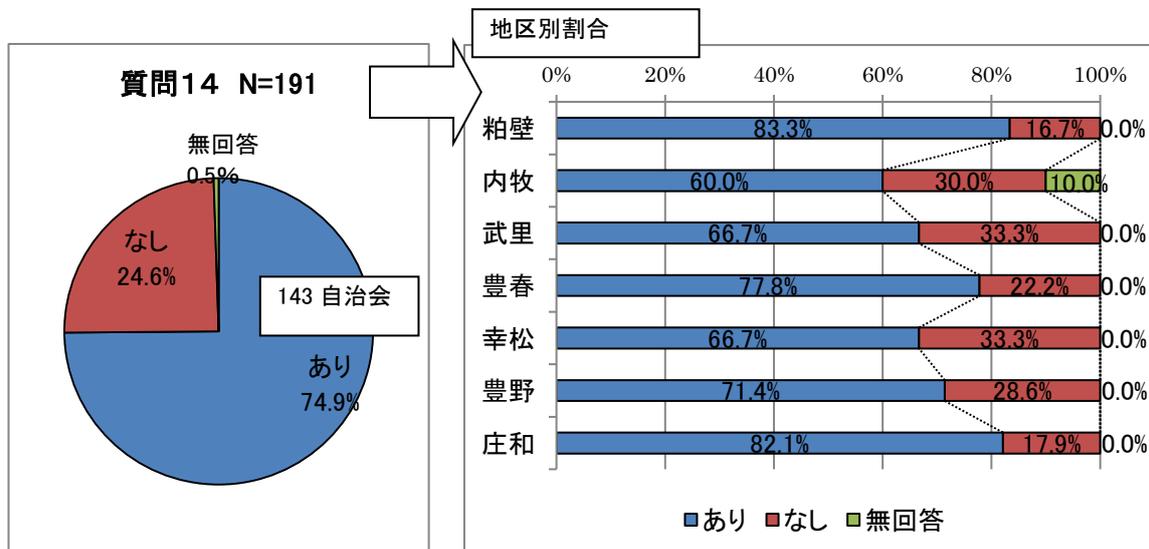
減免の具体的な内容としては、「生活保護を受けている家庭は低額（世帯により金額は異なる）」、「生活に困っている家庭及び高齢者の場合は、本人の申し出により免除」、「災害時家屋等破損10万円以上の場合は、その年の会費は0円」、「母子家庭や70歳以上独居は免除、60歳～69歳の独居は半額」などの回答があった。



### 14 集会所の有無について

質問内容：集会所はありますか。

集会所の有無については、「あり」が74.9%、「なし」が24.6%となっている。「あり」を地区別でみると、粕壁地区が最も多く、次いで庄和地区、豊春地区などとなっている。

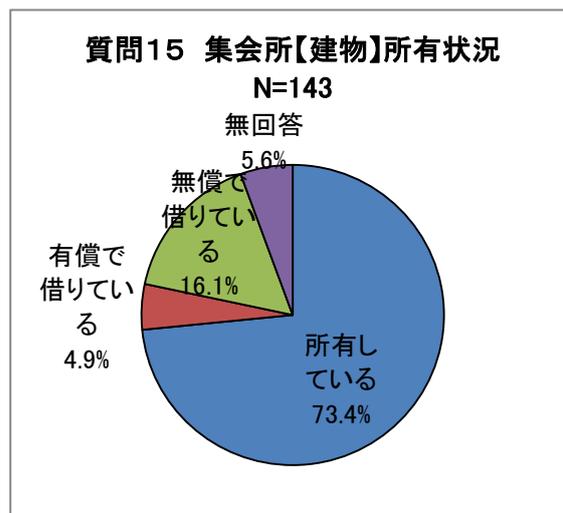
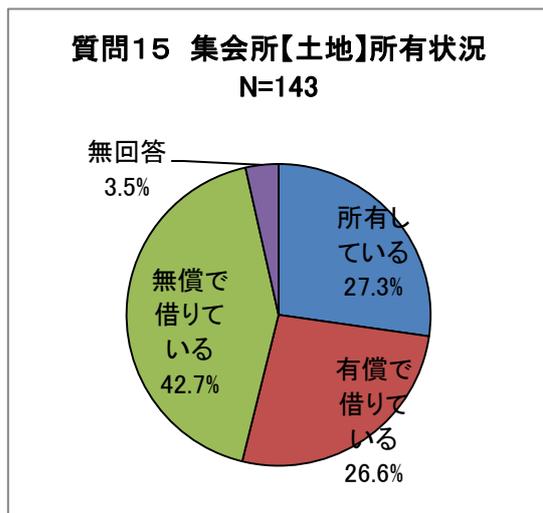


## 15 集会所の所有状況について

質問内容：集会所がある場合、その所有状況を教えてください。

集会所がある場合の土地の所有状況については、「無償で借りている」(42.7%) が最も多く、次いで「所有している」(27.3%)、「有償で借りている」(26.6%) となっている。

建物の所有状況については、「所有している」(73.4%) が最も多く、次いで「無償で借りている」(16.1%)、「有償で借りている」(4.9%) となっている。



## 16 集会所の名称と所在地について

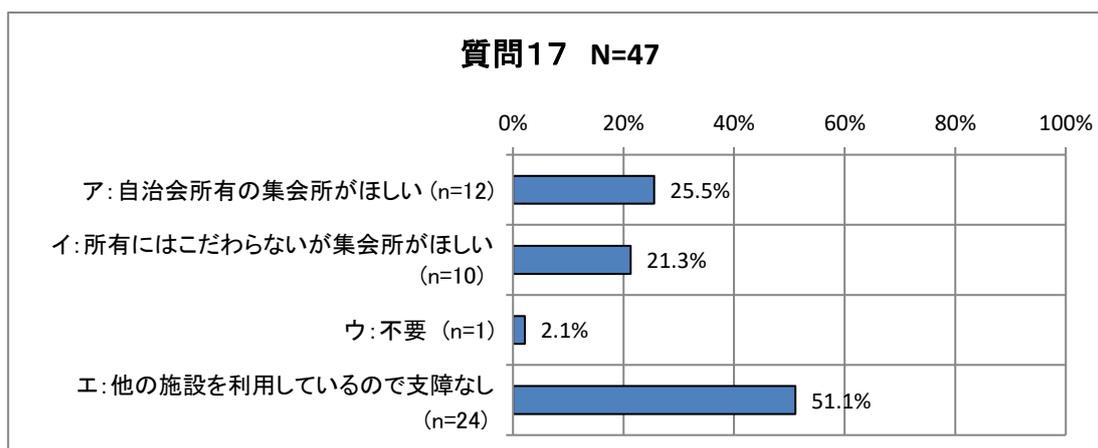
質問内容：集会所がある場合、名称と所在地を教えてください。

集会所の名称と所在地については、省略します。

## 17 集会所に対する要望について

質問内容：集会所がない場合、集会所に対してどのように考えていますか。

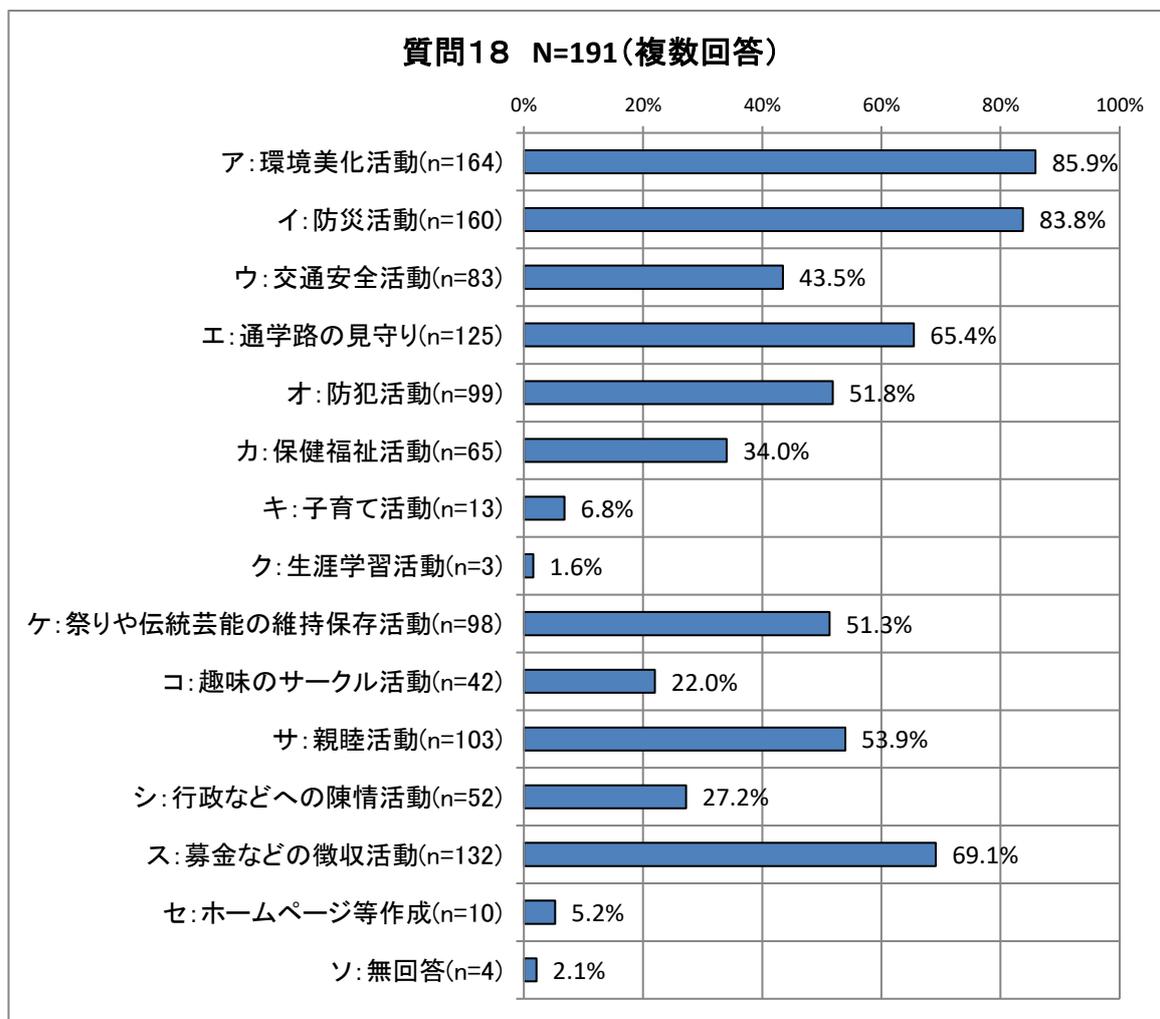
集会所に対する要望（集会所がない場合）については、「他の施設を利用しているので支障なし」（51.1%）が最も多く、次いで「自治会所有の集会所がほしい」（25.5%）、「所有にはこだわらないが集会所がほしい」（21.3%）、「所有にはこだわらないが集会所がほしい」（21.3%）などとなっている。



## 18 現在行っている自治会活動について

質問内容：現在行っている活動を教えてください。

現在行っている自治会活動については、「環境美化活動」（85.9%）が最も多く、次いで「防災活動」（83.8%）、「募金などの徴収活動」（69.1%）などとなっている。



## 19 特徴的な事業について

質問内容：自治会活動のうち特徴的な事業があれば教えてください。

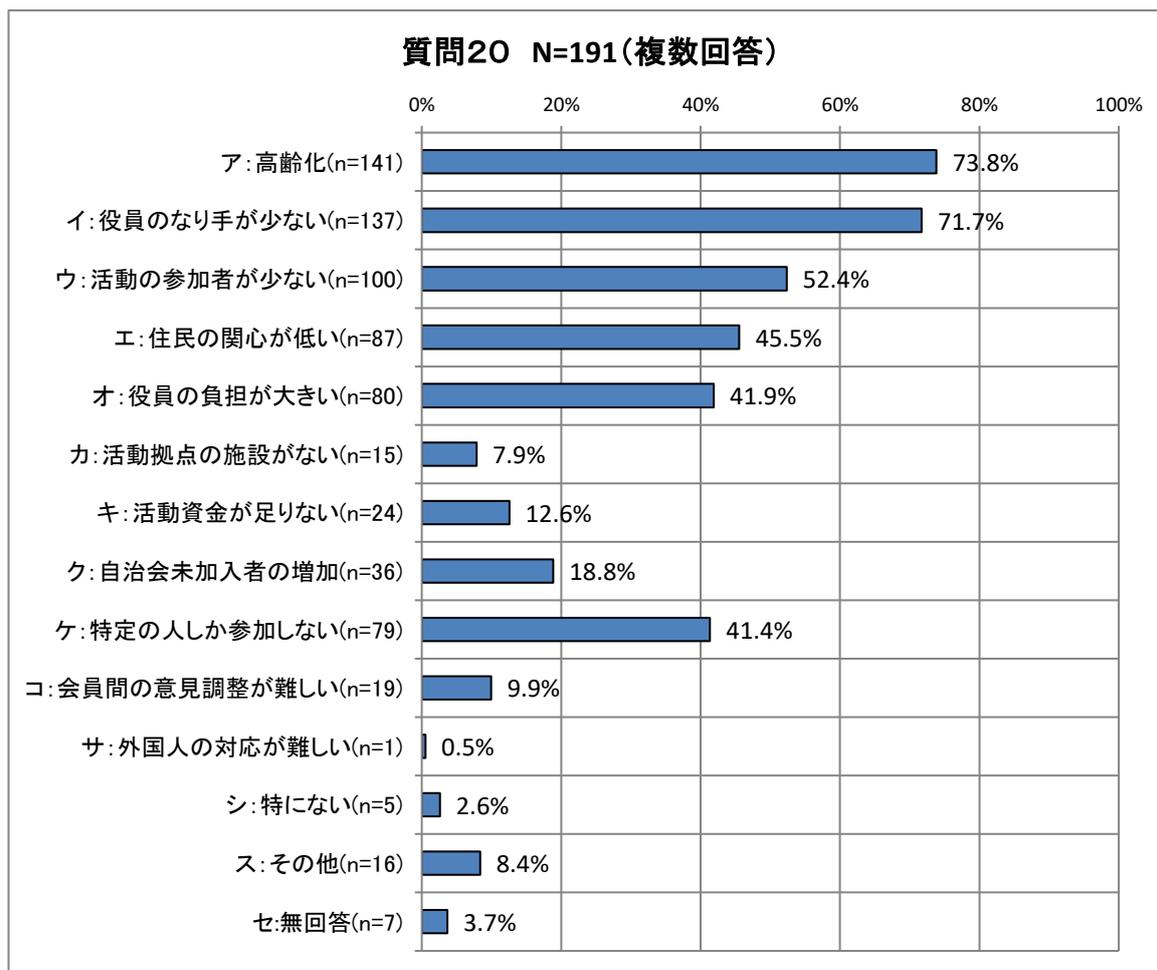
《回答抜粋》

- ・ 3世代交流の羽根つき大会を開催している。
- ・ 婦人会等の協力を得て、フラワーサークルとして花の植栽活動を行っている。
- ・ 町会独自の防災マニュアルを発行している。
- ・ 体育祭において、防災意識向上のため、昼食用おにぎりやトン汁等の炊き出しを行っている。
- ・ 毎月班長会議を行っている。また、自治会トピックスを毎月発行している。
- ・ 毎年実施している清掃活動や防災訓練には、子供から高齢者まで参加していただいている。また、75歳以上の方を招いてカラオケの集いを毎年実施している。
- ・ 自治会内に老人会や次世代の会を有し、世代別に活動している。
- ・ 高齢者が多いため、振り込め詐欺等の被害者にならないよう、埼玉県警察の犯罪発生状況を定期的に回覧している。
- ・ コミュニケーションをとるため、子供会の七夕に区・各種団体が加わり、ふれあい祭りを開催している。
- ・ 自主防犯パトロール隊が毎日拍子木を叩き、安全なまちづくりに貢献している。また、手作りポスターを作成し、4ヶ月に一度取り替えている。
- ・ 3世代交流会として、3ヶ月に一度グラウンドゴルフ大会を開催している。

## 20 自治会運営上の課題について

質問内容：自治会運営上の課題について、どのように感じていますか。

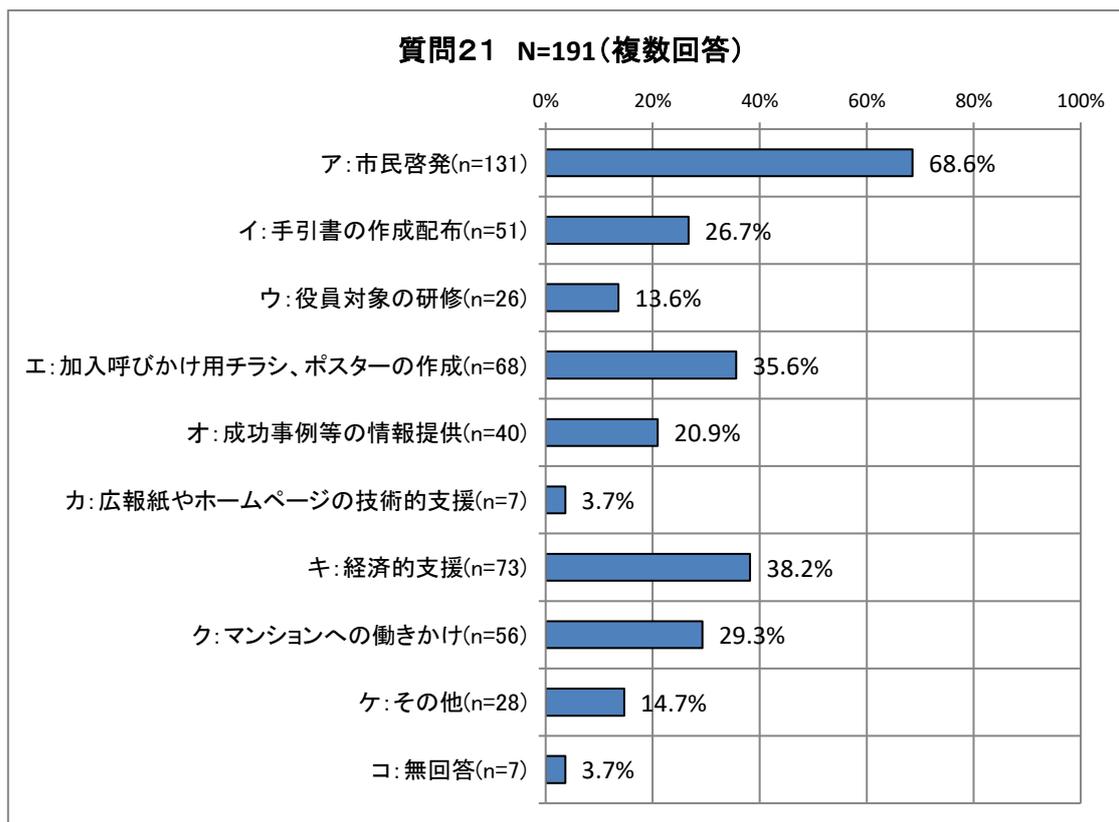
自治会運営上の課題については、「高齢化」(73.8%)が最も多く、次いで「役員のなり手が少ない」(71.7%)、「活動の参加者が少ない」(52.4%)などとなっている。「その他」(8.4%)としては、「若年層が自治会活動に参加しない」、「元から住んでいる住民と新しい住民の交流がうまくいっていない」などの回答があった。



## 21 行政への期待・希望について

質問内容：今後の自治会活動を行う上で、行政に期待・希望することがありますか。

行政への期待・希望については、「市民啓発」(68.6%)が最も多く、次いで「経済的支援」(38.2%)、「加入呼びかけ用チラシ、ポスターの作成」(35.6%)などとなっている。「その他」(14.7%)としては、「転入、転出等の情報提供」、「業務委託料増額」などの回答があった。



## 22 地域のつながりを深めていくための取り組みについて

質問内容：最近、地域のつながりが希薄化してきていると言われていますが、地域のつながりを深めていくためには、自治会としてどのような取り組みが必要であると思いますか。具体的にご記入ください。

### 《回答抜粋》

- ・自治会は自治組織であり、住民自らの参加が必要であるとの認識をことあるごとに広める。
- ・今後高齢者がさらに増加するので、孤独死等の問題が大きな比重を占めてくると思う。隣組の「おせっかい」制度を作り、お互いに感心と共助の精神を持ち、助け合っていければよい。
- ・若い層へのアプローチ（夏祭りの手伝い等イベントへの声かけ、支援）
- ・若年世帯の自治会に対する関心が低いため、例えば、小中学校のPTA会や公民館で活動している各クラブ等へ啓蒙することも良いのではないかと考える。
- ・若い世代とコミュニケーションを図る機会を作ることが必要であると思う。
- ・人と人とのふれあいを図り、明るく安心できる生活環境づくりと育成。
- ・自治会に入って良かったと思われる行事の企画と実施。
- ・各種団体と連携を深め、各行事の中で役割分担をして責任を持って活動していく。
- ・一つの自治会だけで賄うには限界があると思うので、近隣自治会と連携して何事にも対応できたら良いと思う。
- ・子供を対象とした催物を考える。子供が来ることにより、若い世代の両親と一緒に参加するようになり、交流が生まれ地域の活性化につながる。
- ・住人の高齢化が進み、一人世帯が多いため、清掃や親睦会にも参加できない人が増加している中、声かけをしたり、何か手助けができるような努力が必要だと思う。
- ・前例にこだわらない活動をする。

---

## Ⅲ 調査結果の分析

---

### 1 自治会への加入に関する質問（質問 1～9）

- ・ 2世帯住宅等の自治会加入方法については、「1世帯として加入している」と回答した自治会が多く、2世帯であっても「1戸」として取り扱っていることが読み取れる。
- ・ 転入者への対応については、「個別に訪問」、「転入者からの挨拶時に勧める」と回答した自治会が多く、転入時の勧誘活動が自治会加入促進に効果的であると考えていることが伺える。
- ・ 未加入者への対応については、自治会により対応が分かれている。「何も行っていない」に最も多くの回答があったが、未加入者がいないため何も行っていない自治会も含まれると思われる。また、未加入の理由については、「加入の必要性を感じていないため」に最も多くの回答があり、自治会の魅力や必要性を訴えていくことが必要と考える。
- ・ 自治会区域の建築物の特徴としては、戸建て住宅がほとんどの地域や集合住宅も含まれる地域など様々である。集合住宅に向けた自治会加入促進策を検討する場合は、地域の特徴も踏まえた対応が求められる。
- ・ 自治会加入率向上に向けた方策については、「住宅購入・賃貸契約時に宅建業者から勧誘」、「マンション開発業者に協力を要請」と回答した自治会が多く、集合住宅などについて早い段階で自治会加入に向けた対応をすることが、加入率向上に有効な方策であるという意見が多いことが伺える。市と自治会連合会では、宅建業協会と自治会加入促進に関する協定を締結し、加入促進に向けた取り組みを始めている。今後は、市全体で住宅開発業者に協力を要請していくことが必要であると考えている。

### 2 自治会の規模に関する質問（質問 10）

- ・ 自治会の規模については、100世帯未満の自治会から800世帯近くの自治会まで、あらゆる規模の自治会において「ちょうどいい」が最も多くなっている。これは、日頃から自治会の規模に応じた運営や活動を行っていることも理由の一つと考えられ、適当な自治会の規模を判断することは難しい状況である。

### 3 自治会の会費に関する質問（質問 11～13）

- ・ 自治会の会費については、月額換算で200円から600円未満の範囲に集中しており、また、入会金等の一時金については、約7割の自治会が「なし」と回答している。多くの自治会が、限られた予算の中で自治会の運営や活動を行っていることが推測される。
- ・ 8割を超える自治会は、減免制度を設けていない。高齢者など、会費が負担となり自治会を退会する例も見られるため、減免制度を設けることも今後は検討する必要があるのではないかと考える。

#### 4 自治会の集会所に関する質問（質問 14～17）

- ・集会所の有無については、7割を超える自治会が「あり」と回答しており、「なし」と回答した自治会のうち約半数は、「他の施設を利用しているので支障なし」と回答している。多くの自治会において、集会施設を拠点として自治会活動を行っていることが伺える。

#### 5 自治会活動に関する質問（質問 18～19）

- ・自治会では、「環境美化活動」、「防災活動」、「募金などの徴収活動」、「通学路の見守り」、「親睦活動」、「祭りや伝統芸能の維持保存活動」、「防犯活動」など、様々な活動を行っていることが読み取れる。「保健福祉活動」や「生涯学習活動」への回答数はあまり多くないが、高齢化が進む中で会員からの要望が高まっていくことも推測される。今後自治会活動がますます多様化していくことが予想され、事業ごとに部会を設置するなど、組織的に対応していくことが求められる。
- ・ホームページを活用している自治会は少ない。会員間における情報の共有や未加入者への情報発信など、情報伝達手段として効果的な手法であると考えられる。

#### 6 自治会の課題に関する質問（質問 20）

- ・自治会運営上の課題については、「高齢化」、「役員のなり手が少ない」、「活動の参加者が少ない」などを挙げている自治会が多い。自治会の役員を担える人材を発掘し、育てていくことが求められる。新たな人材が加わり、運営面の活性化が図られることにより、「高齢化」や「活動の参加者が少ない」という課題の解決にもつながることが期待できる。

#### 7 市からの支援に関する質問（質問 21）

- ・自治会活動を行う上で、行政へ期待・希望することについては、「市民啓発」に最も多くの回答があり、市のホームページや広報紙などによる啓発をさらに充実させていくことが必要と考える。

#### 8 今後の自治会活動の展開に関する質問（質問 22）

- ・地域のつながりを深めていくための取り組みとしては、「若い世代とコミュニケーションを図る」、「声かけ」、「各種団体と連携を深める」、「自治会に入って良かったと思われる行事の実施」、「前例にこだわらない活動をする」など、住民同士の交流や自治会活動の充実に関する意見が多く、日頃からの声かけや行事の工夫などが大切であることを表している。

---

## IV まとめ

---

「自治会加入状況等に関する調査」の結果を基に、自治会加入促進に向けた取り組みについて、次の視点により整理する。

### 1 未加入者への対応について

未加入者への対応については、継続的な自治会加入の呼びかけとともに、高齢者などに対する会費の減免制度を設けることや、自治会加入の必要性を感じてもらうため、各自治会が活発な活動を行うことにより自治会加入の魅力を高め、その内容を会報やホームページなどを活用して積極的に情報発信していくことが求められる。

市においても、広報紙やホームページなどによる啓発を充実させるほか、自治会連合会と協力して自治会加入強化月間を設けることや自治会加入を呼びかける際の方法を記したマニュアルを作成することなど、自治会加入促進に向けて取り組んでいきたい。

### 2 集合住宅居住者への加入呼びかけについて

集合住宅については、一旦入居が始まってしまうと、自治会への加入を勧めるのが難しくなるという面もあるため、開発業者や管理会社と協力関係を築くことが自治会加入には効果的と思われる。自治会加入促進に関する協定を締結した宅建業協会との連携を強化するとともに、一部自治会で実施している開発業者への協力を広く要請していきたい。

地域においては、日頃からの声かけや自治会の事業に招待するなど、積極的に集合住宅居住者と交流の機会を設けていくことが大切である。また、アパート等の短期居住者が加入しやすいように、入会金等一時金の減免、役員の免除などの措置を設けることも検討に値すると考える。

### 3 自治会運営について

各自治会が活発な自治会活動を行い、自治会加入促進に向けて取り組んでいくには、自治会運営が安定していることが求められる。調査結果では、自治会運営上の課題として、高齢化、役員の担い手不足、活動の参加者が少ないことなどに多くの回答があり、将来的に安定した自治会運営を続けていくには、これらの課題を解決していくことが必要かと思われる。さらに、総会等の会議、会計処理など自治会運営の透明性、信用性を高めていくことも大切である。

地域においては、新たな人材の確保が難しい状況にあることも推測できるが、女性や子どもが卒業して役回りが終了したPTAの方などを自治会の役員に迎え入れるなど、様々な方法により人材の確保に努め、運営面の活性化に取り組んでいくことが期待される。

## 〈参考〉「自治会加入状況等に関する調査」設問項目

### 自治会への加入について

質問1 2世帯住宅等については、どのように加入していますか。

《2世帯住宅等の判断例》

- ・建物は1つであるが、玄関が別々である。
- ・表札がそれぞれ出ている。
- ・同じ敷地内であるが、住んでいる建物が分かれている。
- ・住んでいる人が、既に自治会に申し出ている。

- 同じ敷地内若しくは同じ建物内なので、1世帯として加入している
- 同じ敷地内若しくは同じ建物内であっても、2世帯として加入している
- 各世帯の申出による

質問2 転入者への対応はどのようにされていますか。

- 役員（組長、班長等）が個別に訪問し、自治会への加入を勧める
- 役員（組長、班長等）が加入を勧めるチラシを投函している
- 転入者から挨拶があったときに、自治会への加入を勧める
- その他（ ）
- 何も行なっていない

質問3 従来からの未加入者への対応はどのようにされていますか。

- 定期的に訪問して勧誘している
- 定期的に加入を勧めるチラシを投函している
- 不定期に訪問して勧誘している
- 不定期に加入を勧めるチラシを投函している
- その他（ ）
- 何も行なっていない

質問4 未加入の理由として考えられるものは何ですか。（複数回答可）

- 自治会に加入する必要性を感じていない
- 人間関係が煩わしい
- アパート・マンション等の一時的な借家住まいのため
- 時間的余裕がないため
- 経済的な理由のため
- その他（ ）

質問5 自治会の区域の建築物の特徴はどうか。

- 戸建ての住宅がほとんど
- マンション等の集合住宅のみ



**自治会の規模について**

質問 10 現在の自治会の規模をどのように感じていますか

[世帯数]

ちょうどよい

多い

↳何世帯ぐらいが適当な規模であると考えますか ( \_\_\_\_\_ 世帯)

少ない

↳何世帯ぐらいが適当な規模であると考えますか ( \_\_\_\_\_ 世帯)

[区域]

ちょうどよい

広い

狭い

**自治会の会費について**

質問 11 自治会費の金額を教えてください。(法人等の賛助委員の会費は除く。)

① 定額の場合 月額 \_\_\_\_\_ 円 又は 年額 \_\_\_\_\_ 円

② 農家・非農家、所有・賃貸、戸建て・アパートやマンション等で、  
金額を分けている場合

	区 分	月 額 又は 年 額	
(1)	農家	円	円
	非農家	円	円
(2)	所有	円	円
	賃貸	円	円
(3)	戸建て	円	円
	アパート・マンション等	円	円

③ 上記以外の方法で、金額を分けている場合があれば教えてください。

{ \_\_\_\_\_ }

質問 12 定期的な会費の他に、入会金等の一時金がありますか。ある場合は、その目的と金額を教えてください。

《例：集会所建設費の一部を受益者となる新会員にも負担して頂くため、入会金として、10,000円》

ある

{ \_\_\_\_\_ }

ない

質問 13 会費の減免制度はありますか。ある場合は、具体的に教えてください。

《例：80歳以上の一人暮らしは、本人から申請があった場合、会費を半額としている。賃貸住宅の入居者は半額としている。など》

ある

{

ない

}

#### 自治会の集会所について

質問 14 集会所がありますか。

ある

ない →質問 17 にお進みください

質問 15 集会所がある場合、その所有状況を教えてください。

土地：所有している 有償で借りている 無償で借りている

建物：所有している 有償で借りている 無償で借りている

質問 16 集会所がある場合、名称と所在地を教えてください。

{

}

質問 17 集会所がない場合、集会所に対してどのように考えていますか。

自治会が所有する集会所がほしい

自治会の所有にはこだわらないが、活動の拠点となる集会所が欲しい

会費の値上げや一時金の徴収等、新たな負担が生じることで、自治会加入率の低下が予想されることから集会所は不要である

集会所がなくても、他の施設を利用して運営しているので支障はない

#### 自治会活動について

質問 18 現在行なっている活動を教えてください。(複数回答可)

地域の清掃などの環境美化活動

災害対策や防災対策などの防災活動

交通安全推進活動

子どもの安全、通学路の見守りなどの活動

空き巣、振り込め詐欺などの防犯活動

高齢者、障害者支援などの保健福祉活動

子どもの教育、乳幼児保育などの子育て活動

パソコン教室、英会話などの生涯学習活動

祭りや伝統芸能などの維持保存活動

音楽、スポーツなどの趣味のサークル活動

懇親会、旅行などの親睦活動

行政機関や議会などへの陳情活動

- 共同募金などの徴収活動
- 自治会ホームページの作成

質問 19 自治会活動のうち特徴的な事業があれば教えてください。

{ }

**自治会の課題について**

質問 20 自治会運営上の課題について、どのように感じていますか。(複数回答可)

- 構成員の高齢化が進んでいる
- 役員のみ手が少ない
- 活動の参加者が少ない
- 住民の関心が低い
- 役員負担が大きい
- 活動の拠点施設がない
- 活動資金が足りない
- 自治会未加入者の増加
- 特定の人しか参加しない
- 会員間の意見調整、合意形成が難しい
- 外国人が増えて対応が難しい(言葉や生活習慣など)
- 特にない
- その他 ( )

**市からの支援について**

質問 21 今後の自治会活動を行なう上で、行政に期待・希望することがありますか。

(複数回答可)

- 自治会の重要性についての市民啓発
- 会の運営や加入促進に関する手引書の作成配布
- 役員を対象とした研修
- 加入呼びかけ等に使用するチラシ、ポスターの作成提供
- 先進事例や成功事例の情報提供
- 広報紙やホームページ作成に対する技術的支援
- 経済的支援(補助金交付)
- マンション業者への行政からの働きかけ
- その他 ( )

**今後の自治会活動の展開について**

質問 22 最近、地域のつながりが希薄化してきていると言われていますが、地域のつながりを深めていくためには、自治会としてどのような取り組みが必要であると思いますか。具体的にご記入ください。

{ }